

長崎県知事

中村 法道様

長崎県入札監視委員会
報告及び意見書

平成26年4月10日

長崎県入札監視委員会

委員長 篠原 俊一

長崎県入札監視委員会から知事への報告及び意見

本県の建設投資額は長期低落傾向にありましたが、平成24年度並びに平成25年度において大型補正予算等が組まれるなど、建設投資額が大幅な増加に転じています。そのような中で、平成25年度においては一部の工事で入札の不調・不落が発生している状況にあり、要因として公共事業予算の増加に伴う人員・資材不足等が挙げられますが、平成26年度においても同様の状況が続くことも予想されます。

また、県内外において発注者が関与した入札妨害事件等が発生しており、このような不祥事は入札制度全般に対する信頼を失うことから、より一層のコンプライアンスの徹底が求められています。

平成25年度は定例会議と随時会議を各2回開催し、対象期間である平成24年11月から平成25年10月までに実施した入札案件の中から審議する必要があると判断した13件を抽出しました。

審議の結果、要綱・要領等に沿って適正な入札が執行されていることを確認したのでご報告いたします。

今後とも長崎県が公正で適切な入札事務に取り組み、入札及び契約制度の維持改善に努められることを期待し、次のとおり意見を具申いたします。

1．入札の不調・不落への取組みについて

公共事業予算の増加に伴い、人員・機材不足や資材単価、労務賃金の高騰などの影響から予定価格を超過し入札の不調・不落となる事案も発生しており、円滑な事業執行のためにも、今後の人員・資材等の動向を注視し、適切な対応に努めること。

2．コンプライアンスの徹底

今年度、県内外の他の発注機関において最低制限価格の情報漏えい事件といった入札妨害事件及び官製談合事件が発生した事実を真摯に受けとめ、発注部局職員の更なる意識向上のため、入札談合防止に関連する諸法令と入札及び契約の適正化の周知などの研修に引き続き取り組むこと。また、受注者自らが法令遵守に必要な研修等を行うことについて指導に努めること。

以上

審議経過

第1回随時会議（平成25年5月20日開催）

- 1) 委員長及び委員長代理の選出
- 2) 長崎県入札監視委員会の概要及び年間スケジュールについて
- 3) 報告事項（入札制度の見直しについて、低価格受注対策について）
- 4) 定例会議における審議事案の抽出方法及び審議方法等について

第1回定例会議（平成25年8月7日開催）

- 1) 入札状況の概要説明
- 2) 指名停止等の状況説明
- 3) 入札制度改正等の説明
- 4) 事案審議（5件）

第2回随時会議（平成25年11月13日開催）

- 1) 事案審議（3件）

第2回定例会議（平成26年2月7日開催）

- 1) 入札状況の概要説明
- 2) 指名停止等の状況説明
- 3) 事案審議（5件）

審議対象件数

（平成24年11月～平成25年10月）

	危機管理監	総務部	スポーツ大会部 国体・障害者	環境部	産業労働部	水産部	農林部	土木部	教育庁	警察本部	計
入札 件数	1	3	2	13	2	180	279	1613	44	105	2242
審議 事案	-	-	-	-	-	1	4	7	-	1	13

長崎県入札監視委員会委員名簿

区 分	氏 名	職 業	備 考
経 済 分 野	篠原 俊一 (長崎市)	経済同友会会員	委員 長
	吉居 秀樹 (佐世保市)	長崎県立大学経済学部 教 授	委員 長 代 理
法 律 分 野	魚住 昭三 (長崎市)	弁 護 士	
技 術 分 野	玉井 宏章 (長崎市)	長崎大学大学院 工学研究科教授	
	中村 聖三 (長崎市)	長崎大学大学院 工学研究科教授	
学 識 経 験 者	磯野 浩 (島原市)		委員 長 代 理 公 募 委 員
	渋江 康敏 (佐世保市)		公 募 委 員
	寺岡 高志 (福岡市)		
	中川内隆四郎 (佐世保市)		公 募 委 員